

《令和6年度 職員自己評価結果 公表シート》

保育の振り返りのため、職員自己評価をおこないました。結果を集計し、公開させていただきます。
子どもたちの笑顔が溢れ、保育がより良いものとなるため、今後も努力してまいります。よろしくお願い致します。

《評価段階 A:よくできている B:まあまあできている C:あまりできていない D:できていない》

項目	内容	A	B	C	D	取り組み状況及び課題と今後の取り組み方
教育・保育の計画性	・保育方針や保育目標を理解し、保育に反映させているか	6人	18人	7人	0人	・子どもたちの自発的な活動を尊重し、子どもたちのために準備等を行うことができた。 ・できるだけ子どものやりたいことを活動とし取り入れていけるように、子どもから意見を出してもらい、次の活動へ繋げるように意識した。 ・個々の特性や発達に合わせて、計画を立て、実践できるように職員間で情報共有しながら、共通理解のもと保育するよう心掛けた。 ・継続した遊びを展開することができ、クラス全体で盛り上がり楽しむことができた。 ・保健指導を通して基本的な生活習慣を楽しく身につけ、自分でできることは自分で気をつけるという意識を高めるよう伝えてきた。 ・園での様子（チャレンジしていることやできるようになったことなど）を保護者に伝えることで、家庭でも自然に取り組んでもらえるように働きかけた。 ・職員同士での話し合いに力を入れたが、園全体まで活かされていなかった。 ・園内や保育室の整理整頓は、行事がある時に合わせて行なうことが多いため、日常的に意識することで、常に清潔、安全を保持できるようにしたい。 ・整理整頓はクラスによって差があるので、園全体がすっきりと整理され、清潔な環境作りが課題である。
	・一人一人の乳幼児の理解と発達状況に対応した指導計画であったか	9人	18人	4人	0人	
	・乳幼児の自発的な活動を引き出し、達成できるように工夫、準備をしているか	12人	15人	3人	0人	
	・自然、季節、時間等も保育に活かしているか	14人	13人	3人	0人	
	・乳幼児の実際の活動に合わせ、環境を整えたり再構成している	11人	15人	5人	0人	
	・施設、遊具の安全管理、乳幼児への安全指導が万全であるか	8人	20人	3人	0人	
	・個々の乳幼児を大切にした学級運営がなされているか	15人	14人	2人	0人	
	・保育室が整理、整頓され、清潔で安全になっているか	10人	17人	4人	0人	
	・自己の保育についての評価、反省を様々な観点から行っている	8人	14人	9人	0人	
	・自分の保育を評価、反省することで、園全体の保育に活かしている	5人	16人	10人	0人	
保育のあり方・幼児の対応	・子どもにわかりやすい温かな言葉づかいで、穏やかにはなすよう心掛けている	11人	17人	3人	0人	・保育者が子どもたちの心の基地となるよう、丁寧な関わりを心掛けた。 ・研修で【不適切保育や言葉がけ】などについて学ぶ時間や【ポジティブ言葉とネガティブ言葉】について話し合う時間を職員全体で作るようにした。 ・自分の言動が子どもたちの見本となることを意識して過ごした。 ・子どもが安心して過ごせるように、スキンシップや笑顔での関わりを心掛け、信頼関係を築けるようにしている。 ・否定的ではなく子どもが前向きになれるよう考えながら、声掛けに努めた。 ・おたよりでは、保護者に子どもの表情や日頃の様子が伝わるように工夫したが、まだ改善点が多い。 ・保育者同士でお互いの言葉遣いや、話し方、伝え方を注意しながら保育できたが、場面によっては『早く』と急かしてしまったり『だめ』と制止してしまうことがあった。 ・子どもを正しく理解するために、行動をよく観察・分析してどの対応が適切なのか考え、修正していくことを心掛けた。
	・適切な援助や思いやりで乳幼児の緊張や不安を解消できたか	13人	17人	1人	0人	
	・「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないように努めている	3人	15人	13人	0人	
	・子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している	12人	17人	2人	0人	
	・一人一人の発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている	11人	15人	5人	0人	
	・子どもが安定感を持って過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意している	13人	16人	2人	0人	
	・子ども自身が自分を肯定する気持ちを育まれていくよう、継続的な信頼関係を築いている	17人	13人	1人	0人	
	・遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している	14人	15人	2人	0人	
	・小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	5人	17人	6人	0人	
	・事故・けが、問題がおきた場合の保護者への説明、対応が迅速で的確であるか	10人	18人	2人	0人	
	・園での様子をおたより等で伝え、家庭との連携を図っているか	12人	17人	1人	0人	
	・毎日の園児の健康視診を大切にしているか	20人	10人	1人	0人	
保育者の資質・能力	・教職員組織の協調性を大切にし、チームとしての自覚を持っているか	18人	13人	0人	0人	・意見交換の場を設けるように心掛け、相手はどう考えているか話を聞き『子どものためには』を第一に考えて日々の仕事を行うようにしていきたい。 ・研修の内容や学びを他の先生方とも共有することができ、とても良い学びとなった。 ・以前は、話し合いの場でなかなか意見を言うことができなかったが、今年度は自分の考えや思いを伝えることができた。 ・全体でチームという自覚を持ち、意見を持ち、伝えられるよう努めた。 ・今年度は昨年度よりもチームを意識して保育に取り組んだ。特に子どもの情報共有は学年間で伝えられた。一方で、
	・率直な意見交換を行い、組織内の問題の共有化に努めているか	10人	15人	5人	0人	
	・当番や役割義務など、課せられた仕事は確実にやっているか	21人	9人	1人	0人	
	・文章の提出、締切期日を守れているか	25人	5人	1人	0人	
	・園や園児等のプライバシーに関する情報などの秘密を守っているか	31人	0人	0人	0人	

	・園の運営を自分のこととして考え、職員会議等で建設的な発言をしているか	10人	16人	4人	0人	園全体となると以上児と未満児間での情報共有や子ども理解が難しかった。
保護者への対応	・保護者に乳幼児の様子を的確に伝えているか	9人	20人	1人	0人	・保護者の方と、なかなか話す機会が無かった。 ・保護者対応をする際、相手の話をよく聞くことを心掛け、伝わりやすいように工夫した。 ・伝え方や書き方によって保護者の方に不信感を与えてしまわないように今後も気を付けていきたい。 ・保護者からの相談において難しい場合は必ず、報告し対応のアドバイスをもらうようにしている。 ・保護者の立場に寄り添うように考えて対応するように心掛けている。 ・保護者の方の困りごとや、相談に対しては保護者の方が前向きに子育てができるような言葉がけを心掛けている。 ・質問やお願いなどは一人では決めず、主幹に相談し園長に報告している。
	・電話での対応は、わかりやすく真摯な対応に努めているか	16人	11人	2人	0人	
	・保護者からの話で、自分で判断できない場合は、園長、主幹等に報告、連絡、相談をしているか	25人	4人	1人	0人	
	・クレームの内容によっては教職員組織全体で共有化し、共通理解のうえで対処しているか	22人	7人	2人	0人	
	・家庭と連携し、入園前家庭の生活の様子も把握し保育に活かしているか	11人	13人	4人	0人	
	・保護者と話をする機会をできるだけ設け、子育ての相談相手となっているか	6人	17人	3人	0人	
地域・自然・社会 とのかわり	・地域の自然や文化等を保育に取り入れているか	14人	8人	6人	0人	・地域の自然や施設を把握しておらず、保育に活かすことができなかった。 ・散歩や施設訪問など昨年度に比べ外に出る機会を多くもつことができ、自然や季節をおもいきり感じることができた。 ・地域交流を保育に取り入れるため、こちらからはアプローチをしているものの、相手があることなのでなかなか実現が難しい。早めに計画を立て動き出す必要がある。 ・地域開放や開放日、わくわくキッズ担当を各学年や担任へお願いすることで、係以外の職員も内容も理解し関心を持つようになった。 ・子育て支援は、色々な内容で園の特色を伝えながら、未就園児親子の楽しい触れ合いの場であるよう協力し合いたい。 ・小学校との関わりが研修に出たのみになってしまう、保育に活かしたりできなかったため、もっと力を入れていきたい。
	・地域の施設や地域人材を活用しているか	9人	11人	17人	0人	
	・小学校の教育内容について理解するように努めているか	3人	19人	9人	0人	
	・地域の小学校行事や公開授業等に関心を持っているか	7人	18人	6人	0人	
	・子育て支援や地域開放について、内容を理解しているか	8人	14人	9人	0人	
	・子育て支援や地域開放について、教職員全体で取り組んでいるか	9人	15人	7人	0人	
研修と研究	・自分の保育について自己課題をもって研究を行っているか	5人	18人	8人	0人	・様々なことに関心を持ち、自主的に勉強し保育の技術や意識を高めていきたい。 ・研修参加の機会は増えているが、参加するだけで満足してしまい、実際の保育に活かしてないため、職員全体に学んできたことを発信し、共通認識として保育に取り入れる努力をしていく。 ・相談される立場として、職員同士相談しやすい環境作りが必要である。 ・たくさんの研修に参加することで、自ら勉強したり、様々な意見交換ができ、自らの保育の振り返りができた。 ・アレルギー対応や保・幼・小・中連携など、まだまだ学びが必要である。 ・保育内容が充実し、自分自身も楽しんで保育することができた。日々の振り返りを大切にしながら、子どもの発達に合わせた保育を今後も行っていきたい。 ・自分の保育をそのままやって終わりではなく、子どもたちの反応を見ながら進めていくことができた。 ・研修会で学んだことを、報告したり、園内研修で共有することで、保育に活かす努力をしている。
	・自分の保育のあり方や悩みについて、他の保育者や主幹、園長に相談しているか	12人	15人	4人	0人	
	・園内、園外での研修等に積極的に参加し、保育に活かしているか	10人	11人	10人	0人	
	・職務や当番、行事担当者として工夫し進めたか	12人	15人	4人	0人	
	・アレルギー、成長の遅れ、問題のある乳幼児について理解しているか	17人	12人	2人	0人	
	・保幼小中連携の必要性や具体的方策について研修している	4人	13人	14人	0人	
	・子どもたちの安心、安全に関する、危機管理の必要性和対応について研修しているか	13人	13人	5人	0人	
	・周りにも気を配り、広い視野で協力できているか	10人	13人	8人	0人	